



市民文化祭・市民音楽祭

生涯学習課生涯学習グループ（☎388・5819）

市民文化祭

●とき 11月2日(木)～5日(日)午前10時～午後6時（5日は午後4時まで）※生花展は11月4日(土)、5日(日)の2日間のみ

●ところ アデリア総合体育文化センター（岩倉市総合体育文化センター）

●内容

★第50回美術展 日本画、洋画（版画、平面デザインを含む）、書、彫刻工芸、写真、小中学生の部（書写、図画・美術）の作品を展示。また、市内の美術作家の委嘱作品も展示

★市民展 市民の皆さんやサークルの日ごろの活動の成果を発表する作品展です。手工芸、書道、短歌、俳句、洋裁などの趣味の作品を展示

★生花展 1階ふれあいホールで展示

★盆栽展 1階多目的ホール前で展示

★茶席 11月4日(土)・5日(日)午前10時～午後3時（正午から1時間休憩）

2階のラウンジで、岩倉市茶華道連盟の皆さんによるお茶席を開催します。1席200円で、各日400席で終了します。



チャリティーバザー

市民文化祭会場では、市民文化祭に協賛して、美術展審査委員の有志による作品チャリティーバザーを開催します。

なお、売上金は額代を除き、岩倉市社会福祉協議会に寄付されます。

●価格 額付で、1点につき1万円

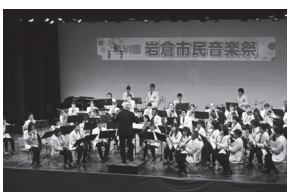
●申し込み 展示期間中に、指定用紙（会場に用意します）に記入のうえ、申し込みください。申込者多数の場合は抽選となります。

第52回市民音楽祭

●とき 11月5日(日)午前10時～

●ところ アデリア総合体育文化センター多目的ホール

●内容 市内の音楽愛好家らが一堂に会する演奏会です。今回は17団体が出演します。吹奏楽、合唱、フォークソングなど、さまざまなジャンルの音楽が演奏されます。



25 歳～ 39 歳の独身男女対象

婚活セミナー・イベント 参加者を募集します！

参加
無料



申し込みはこちら

婚活セミナー 「婚活で生きるパワーコミュニケーション」

ワークショップを含めた初対面、異性間のコミュニケーションに役立つ実践的なセミナーです。

とき

11月5日(日)

午後2時～4時30分
(受付:午後1時30分～)

ところ

岩倉市役所 7 階大会議室
(岩倉市栄町一丁目 66 番地)

講師

夏川立也さん

<プロフィール>

京都大学在学中に、落語家の桂三枝師匠（現在の六代目桂文枝師匠）に弟子入り。卒業後、吉本興業の芸能人として、TV ドラマ・バラエティ・舞台・映画・ラジオパーソナリティとして活躍

これらの経験から、楽しい空間を作ることを中心に心理的アプローチ、脳内プロセスの構築を加えて実践理論「パワーコミュニケーション術」を開発

●定員 60 人（男性 30 人、女性 30 人） ●申込期限 10 月 25 日(水)



婚活イベント 「大人の運動会コン」

男女混合チームで、運動会を楽しみます。種目ごとにメンバーを変更するので多くの人とコミュニケーションを取る機会があります。種目はムカデ競走や〇×クイズ、愛のラケット便など盛り沢山！ 共通の目的に向かって、協力するので自然とお互いの距離が縮まります。

とき

11月26日(日)

午後1時～4時
(受付:午後0時30分～)

ところ

岩倉北小学校 屋内運動場
(岩倉市本町南新溝廻間 2 番地)

●定員 32 人（男性 16 人 女性 16 人）

●申込期限 11 月 15 日(水)



共通事項

- 対象 岩倉市内在住・在勤または将来岩倉市に居住意思のある 25 歳～ 39 歳の独身男女
- その他 募集人数に達しなかった場合は、その後も応募を受け付ける場合があります。また、募集人数を超えた場合は抽選となります。
- 主催等 主催：岩倉市 主管：Runland 株式会社
- 問合せ RunLand 株式会社 ☎ 0584-73-5123 メール info@runland.co.jp

～みんなのおうち調査～

令和5年住宅・土地統計調査

秘書企画課企画政策グループ (☎ 38-5805)

回答方法

「インターネット回答」「郵送で提出」「調査員に提出」

「インターネット回答」が簡単で便利！ (回答期限：10月9日(月・祝))

10月1日を基準日として、全国で住宅・土地統計調査が行われています。調査をお願いする一部の世帯に対し、9月23日(土・祝)以降、「調査員証」を携帯する調査員により調査関係書類を配布しますので協力をお願いします。

なお、回答した内容は統計を作成するためだけに使用するものであり、他に漏らしたり、統計以外の目的に利用したりすることは法律で固く禁じられているので、安心して回答してください。



介護保険事業の運営状況をお知らせします

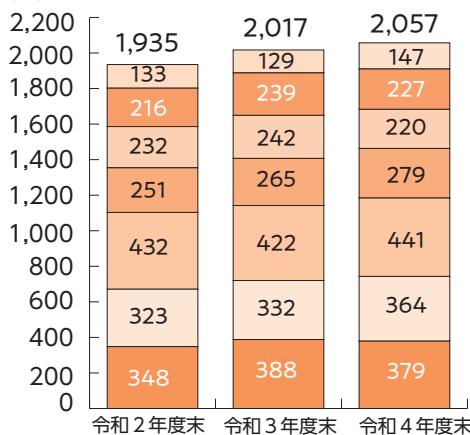
長寿介護課介護保険グループ (☎ 38-5811)

第8期介護保険事業計画(令和3年度～令和5年度)の中間年度となる令和4年度の介護保険事業の運営状況についてお知らせします。

★要介護(要支援)認定者数

要介護(要支援)認定者数は2,057人で、令和3年度末から40人増加しました。

表1 要介護(要支援)認定者数の推移(人)



(グラフ下から)

要支援1 要支援2 要介護1 要介護2
要介護3 要介護4 要介護5

★介護給付費および介護予防・日常生活支援総合事業費の状況

介護保険サービスを利用すると、サービス費用の1～3割を利用者が負担し、残りを介護給付費としてお支払いしています。(表2)

介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)は、被保険者が要介護(要支援)状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するための事業です。(表3)

表2 介護給付費の状況(令和4年度)

区分	支給額
介護サービス等給付費	2,700,270,470円
介護予防サービス等給付費	148,543,497円
高額介護サービス費	77,710,505円
審査支払手数料	1,808,650円
特定入所者介護サービス等費	59,529,063円
合計	2,987,862,185円

表3 介護予防・日常生活支援総合事業費の状況(令和4年度)

区分	支給額
介護予防・生活支援サービス事業費	89,389,787円
一般介護予防事業費	3,018,434円
審査支払手数料	180,929円
合計	92,589,150円

★介護保険料の収納状況

介護保険制度は、介護保険料[65歳以上の人(第1号被保険者分)と40歳～64歳の人(第2号被保険者分)]と、公費(国・愛知県・岩倉市)の負担により運営されています。

なお、65歳以上の人(第1号被保険者)の保険料収納状況は右表のとおりです。

表4 介護保険料の収納状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
賦課額	716,027,150円	722,533,150円	721,842,350円
収納額	700,656,400円	705,299,300円	702,739,700円
収納率	97.9%	97.6%	97.4%

国民健康保険・後期高齢者医療加入者対象

年に1度、お体のチェックをしませんか

市民窓口課保険医療グループ (☎ 38-5833)

★助成を受けるためには、市民窓口課へ**事前に電話での申し込みが必要**です。
申し込み後、受診券を交付します。

基本コース（Aコース）の場合
実質自己負担 **0** 円

【国民健康保険加入者の人間ドック助成】

40 歳以上の人対象

助成金額 **10,000 円～17,000 円**

※コースによって助成金額が異なります。

【後期高齢者医療加入者の人間ドック助成】

※基本コース（Aコース）のみ

助成金額 **10,000 円** 実質自己負担 **0** 円で受診できます。

【脳ドック・脳検査助成の内容】

35 歳以上の人対象

助成金額 **13,000 円**

※市が実施している特定健診・健康診査（保健センター）を受ける人の助成はできません。
※人間ドックと脳ドックはどちらか片方しか助成ができません。
※国民健康保険税に未納がある世帯の人、後期高齢者医療保険料に未納がある人は助成できません。
コースの内容、実施医療機関等、詳しくは、市ホームページ・岩倉市けん診ガイドを確認してください。



岩倉市職員（令和6年4月1日採用）募集

秘書企画課秘書人事グループ (☎ 38-5801)

●募集職種

技術職（土木） 1人程度、保育職 2人程度

●一次試験

とき 11月5日(日) (受付時間：午前8時15分～45分)

ところ 市役所7階 大会議室ほか

内容等 基礎能力検査(SPI)、適性検査

試験時間 午前9時～11時30分

※駐車場は利用できません。

※二次試験以降の詳細は、市ホームページに掲載します。



●実施要領

受験資格（年齢、免許など）、試験日程等の詳細は、市ホームページを確認してください。

●申し込み（インターネットによる申し込みとなります）

市ホームページから申し込んでください。

アクセス後、「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリックし、申込へ進んでください。

※電子による手続きとなりますので、事前に写真データを用意してください。

※受付期間終了後、メールで受験票交付の案内をします。

●受付期限 10月20日（金）まで



未来寄合 in 岩倉東小学校区 を開催しました！！

未来寄合とは、地域課題（担い手不足、一人暮らし高齢世帯の増加など）を解決し、ずっと暮らし続けられる持続性の高い地域とするために、世代を超えて小学校区毎に開催される「自由に語り合う場」です。



当日の様子はこちらから

協働安全課市民協働グループ（☎ 38-5803、メール：kyoudou@city.iwakura.lg.jp）

DAY 1

【7月15日(土)】

「うちの学区ってどんなところ？～地域の強み＆弱み」

地域カルテで地域の現状を共有したのち、校区の良いところや課題に感じるところをアイデア出ししていきました。

岩倉東小学校区では約7割の人が岩倉団地に暮らしており、自治会を中心にまとまりがあること、人と人とのつながりが強く感じられる一方、団地の内外の交流が必要という声もありました。

また、国際色が豊かな地域で「多文化共生」がキーワードになっています。

【岩倉東小学校区ってこんなところ TOP3】

ここいいね！

- 1 多文化に触れられる
- 2 自治会がしっかりしている
- 3 つながりが強い



ここはどうか？

- 1 少子高齢化
- 2 外国籍の人とのコミュニケーション
- 3 買い物

DAY 2

【7月29日(土)】

「地域づくり～私たちにできることって？」

DAY 1 で出た岩倉東小学校区の特徴の中から8つのテーマを選出しました。参加者は興味あるテーマに分かれ、「どうする？自助・互助・公助」の視点からワールドカフェの手法により話し合いを行いました。話し合った意見は、「持続性の高い魅力ある地域づくり」に繋がる取組につなげるよう検討していきます。

話し合った地域課題（テーマ）と「いいね！」が多かった意見

①グローバル。もっとハッピーに！【多文化共生】

- ・多文化尊重の意識を持つ ・あいさつを大切に
- ・外国人が中心になるイベントを開催する
- ・子ども食堂でグローバル料理を食べる

②お互い様で、モラル＆マナー UP ↑【ゴミ／騒音】

- ・ゴミ出しルールを徹底する
- ・分別ゴミをポイント制にする
- ・外国人向けの看板を設置する

③子どもいっぱい！元気いっぱい！【少子化／学校】

- ・子育て世代に来てもらいたい
- ・外国人が多いことを強みとしてPRする
- ・子育ての楽しさをアピールする

④一人でも、高齢者でも安心生活！【地域福祉】

- ・外国人と高齢者のレクリエーションを行う
- ・買い物やゴミ捨てなどの手助け、助け合い
- ・まずは声がけ ・地域＆支援情報をわかりやすく

⑤東小学校区、ワンチーム大作戦！【校区内連携】

- ・スポーツや文化系サークル、eスポーツなど多世代でつながろう
- ・いつ行っても誰かがいる口コミサロンで意見を収集

⑥次世代へ、担い手バトンタッチ！【地域人材】

- ・あいさつでつながりをつくる
- ・業務を見直し負担を軽減する
- ・楽しんで自治会活動する姿を見てほしい

⑦スーパー撤退！どうする買い物？【生活利便性】

- ・自分でできることは、できるだけ自分で
- ・外出支援を拡充する
- ・配食、共同購入を利用する

⑧通学路・抜け道をもっと安全に！【交通安全】

- ・外国人を対象にした交通安全教室を行う
- ・あいさつ運動で声がけ
- ・抜け道の取り締まりをお願いする



みんなが担い手意識を持ってくれるといいね！

確定申告が必要なんって・・・



この記事に関すること・・・税務課市民税グループ (☎ 38-5806)
確定申告に関すること・・・小牧税務署 (☎ 0568-72-2111)

例年2月中旬から前年所得分の確定申告の受付が始まります。自分は申告の対象となるのか今一度確認して、申告の必要がある場合は、必要な書類をしっかりと保管しておきましょう。

Q あなたは次のどれにあてはまりますか？

①申告の義務がある人

所得税を納付する人

▶主な例

- ・給与を2カ所以上から受け取っており、年末調整されていない給与の収入が20万円を超える人
- ・営業所得、農業所得、一時所得や雑所得などがある人
- ・公的年金以外に受け取っている給与所得が20万円を超える人 など

②申告の義務はないが申告した方がいい人

所得税の還付がある人

▶主な例

所得税が源泉徴収されている人で・・・

- ・収入が年末調整済の給与のみで医療費控除や寄附金控除などの控除がある人
- ・年途中で退職をしており、年末調整をしていない人
- ・住宅借入金等特別控除などの税額控除がある人 など

③申告の必要がない人

所得税の納付・還付がない人

▶主な例

- ・年末調整が終わっており、追加する所得や控除がない人
- ・所得が50万円以下の一時所得のみである人
- ・所得の合計が0円もしくはマイナスであり、源泉徴収税額が無い人 など

※市県民税の申告が必要な場合があります。

●申告に必要な主な書類

申告内容	主な必要書類
医療費控除	医療費の明細書や「医療費のお知らせ」
年末調整していない生命保険・地震保険の控除	控除証明書
寄附金控除	寄附金の受領証明書
給与・公的年金の収入	源泉徴収票 (※振込通知書ではありません)
他の収入	収入と経費がわかる書類



国税庁ホームページ